

小 美 玉 市 議 会 だ よ り

～ 市民の負託に応えうる
開かれた議論に基づく
公平公正な議会を目指して～



2017.10.26 第47号

目 次

- 決算特別委員会 Q&A P2～
- おみたま家の家計簿 (H28 決算) P4
- 常任委員会 Q&A P5～
- 第3回 定例会 議案審議結果 P8～
- 議会報告会の意見等 P10～
- 一般質問 P13～
- プレゼントクイズ、市民の声ほか P19～

～花の香る里づくり事業～
霞ヶ浦湖岸3 kmに咲くコスモス(高崎地区)

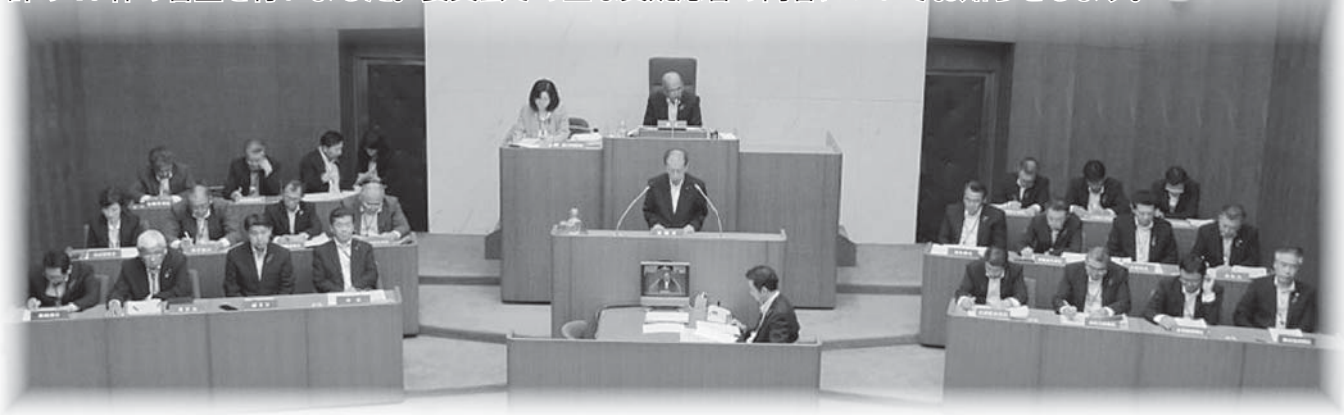
平成 29 年 第 3 回定例会

～ 平成 28 年度の決算を審査 ～

決算特別委員会 Q & A

平成 29 年の第 3 回定例会が 8 月 31 日から 9 月 22 日までの 23 日間の会期で開かれ、平成 28 年度の決算を中心に 31 件の議案等について審議しました。

その中で、9 月 11 日、12 日の 2 日間、議長と監査委員を除く 18 名の委員で構成する決算特別委員会（笹目雄一委員長、幡谷好文副委員長）を設置し、28 年度における一般会計および、各特別会計、企業会計の 10 件の審査を行いました。委員会での主な質疑応答の内容についてお知らせします。



一般会計決算

Q. 28 年度の実質収支比率 4・5 パーセントの評価と見解は？

A. 3 ～ 5 パーセントが適正とされ
ており、適正であると考えている。

市内循環バス

Q. 事業開始から 3 年が経過し、この事業が今後どうなるのか？

A. 公共交通会議の中で、ルート変更やダイヤ改正等の提案を踏まえ、乗車数を増やせるよう調整している。

Q. 合併市町村補助金が終了し、新たな財源確保はどうするのか？

A. 関係課や国との協議を続け、新たな財源を確保していきたい。

ふるさと寄附金

Q. 返礼率が、約 50 パーセントになっ
ているが、今後の対応は？

A. 生産者・製造者等、返礼品を提供している業者を集めて会議を開催し来年 4 月 1 日から 3 割以内になるよう調整している。

市政全般・市民生活・消防

滞納処分について

Q. 租税債権管理機構へ移管した
成果は？

A. 27 年度が約 4 4 0 0 万円、28 年度は約 4 5 0 0 万円の徴収成果が
上がっている。

Q. 徴収嘱託員の人数と成果は？

A. 現在 1 名を配置しており、去年の実績では約 7 7 0 万円を徴収
している。



▲市政全般・市民生活・消防の決算審査の様子

教育・福祉・医療

夢先生派遣事業

Q. 夢先生派遣事業の実績と成果は？

A. 市内の全小学校5年生を対象に開催し、子どもたちに夢を持つこと、努力することの大切さなどを伝えることができた。市民や子どもたちから好評を得ている。



▲教育・福祉・医療の決算審査の様子

予防接種事業

Q. 予防接種事業委託料の不用額の要因は？

A. 母子手帳の交付が前年に比べ約80件少なかったなど乳児が減ったことにより乳幼児の予防接種者が減った。また、高齢者の肺炎球菌の予防接種者が少なかったことなどから不用額が多くなった。

結婚推進事業

Q. オリジナル婚姻届の評判は？

A. オリジナル婚姻届を使って届け出をした方で、窓口へ届け出た方が36件、郵送により届け出た方が9件、合わせて45件の届け出があった。今後もオリジナル婚姻届の利用を増やしていきたい。周知等を図っていききたい。

都市建設・産業経済

国道6号バイパス

Q. 毎年度望望活動を実施しているが事業の進捗状況は？



▲産業経済・都市建設の決算審査の様子

地域特産品ブランド化推進事業

A. 土浦市中貫から石岡市東大橋までの15.7キロメートル区間は都市計画決定がされ、うち、かすみがうら市市川から石岡市東大橋まで5.8キロメートル区間を事業化している。市内区間については、早期の都市計画決定のため、県とも協力しながら国のほうに働きかけを実施している。

Q. 事業の目的と成果は？
A. 市内で生産される農畜産物の

有効利用と消費拡大を推進するもの。小美玉ふるさと食品公社に委託し、H61乳酸菌を配合したヨーグルトや、福来みかんヨーグルトなどが開発された。福来みかんヨーグルトについては茨城のおみやげ大賞2016で最高金賞を受賞した。

9月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
8月31日	本会議 開会、議案上程	2名
9月5日	地方創生まちづくり特別委員会 議会改革推進特別委員会	1名
6日	本会議 一般質問	28名
7日	本会議 一般質問 百里基地・茨城空港対策特別委員会	1名
8日	本会議 一般質問、議案質疑	9名
11日	決算特別委員会	-
12日	決算特別委員会	-
13日	総務常任委員会	-
14日	文教福祉常任委員会	-
15日	産業建設常任委員会	-
21日	広報特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	-
22日	本会議 委員長審査報告、 採決、討論、閉会	2名

H28年度の市財政の健全度チェック！

実質公債費比率 7.2%

項目	小美玉市		平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H28	7.2%	21位	7.1%	25% (18%)*
H27	7.6%	20位	7.3%	
H26	7.3%	17位	8.0%	

* 順位・平均は、県内44市町村との比較および県内の平均。
* 早期健全化基準が18%に達した場合は、新たな借金をする際に県の許可を要するなどの制限がある。

将来負担比率 61.2%

項目	小美玉市		平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H28	61.2%	29位	55.0%	350%*
H27	59.9%	29位	36.6%	
H25	58.2%	26位	37.5%	

* 順位・平均は、県内44市町村との比較および県内の平均。
* 将来支払う可能性がある負債の一般会計に対する比率。

H28年度 会計別の決算額

会計別		歳入(万円)	歳出(万円)	歳出の前年度比	
一般会計		241億3,467	233億8,445	1.0%↓	
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	68億9,824	68億4,498	4.3%↓	
	国民健康保険 (白河診療所)	1億4,711	1億3,806	3.0%↓	
	後期高齢者医療保険	4億5,799	4億5,443	6.2%↑	
	介護保険 (事業)	36億6,547	35億6,015	2.2%↑	
	介護保険 (サービス)	691	574	34.5%↑	
	下水道	16億7,948	16億0,947	8.5%↑	
	農業集落排水	7億4,391	7億2,457	25.0%↑	
	戸別浄化槽	5,720	4,459	42.7%↓	
霊園	3,995	3,790	52.7%↑		
合計		378億3,093	368億0,434	0.5%↓	
企業会計	病院	収益的収支	1億9,224	1億9,224	
		資本的収支	2,310	4,671	
	水道	収益的収支	8億2,068	7億3,177	
		資本的収支	6,370	5億0,856	

おみたま家の家計簿

平成28年度の小美玉市の一般会計決算を「家計簿」に例えてみました。

()内はH27年度との比較
家計簿1万円=市決算5,000万円



収入 (万円)		支出 (万円)	
給与(基本給) 市税	134 (5)	生活費 人件費、物件費	138 (2)
給与(諸手当) 地方交付税等	133 (△5)	医療、福祉、教育 扶助費、補助費等(教育ソフト分)	77 (△5)
パート収入 使用料、手数料等	14 (1)	家の増改築、防災対策 普通建設事業費	94 (10)
親、兄からの援助 国庫・県支出金	120 (11)	車や家具の修理代 維持補修費	5 (1)
ローン借入 市債	50 (△19)	ローン返済 公債費	40 (0)
預金の引き出し 繰入金	6 (0)	預金 積立金	9 (△14)
子どもの事業から返済 諸収入	10 (1)	子どもの事業への貸付 補助費等(負担金、助成金)、繰出金(特別会計)、貸付金等	104 (1)
繰越金	16 (0)		
合計	483 (△6)	合計	467 (△5)
預金残高	143 (7)	ローン残高 (住宅ローン301、カードローン214) ※資産形成する ※資産を形成しない	515 (14)
		連帯保証等 (公営事業特別会計や退職手当等)	136 (0)

※ 平成28年度は前年度に比べ収入で6万円、支出で5万円減っています。国庫補助金・合併特例債を活用した主な事業は、広域幹線道路、中学校建設事業等の教育施設整備などです。ローン残高は増えていますが、これは、実施計画に基づき事業が進んでいることを意味します。また、ローン残高のうち、カードローンが214万円を占めていますが、これは、地方交付税の立替分の臨時財政対策債(返済額の100%が後年度に交付税措置される特例的市債)が主な要因です。預金した額は前年度に比べ14万円減っています。これは、地方交付税減額の影響です。



▲総務常任委員会の様子

委員会 審査 Q & A

各委員会に付託された 16 議案を審査

本会議で付託された16件の議案等について、13日から15日にかけて行った各常任委員会でも審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

総務

(委員)

和田 島川 口木田
大長 荒関 鈴木 村

小美玉市長の選挙における ビラの作成の公費負担

Q. ビラの枚数の制限と改正される金額は？

A. ビラの法定制限枚数は1万6000枚。国の基準額に準じて、1枚あたりの公費負担の単価を7円51銭に改正するもの。

コミュニティ活動整備助成金

Q. コミュニティ活動整備助成金とは？

A. 自治総合センター（宝くじ助成事業）の助成金制度で、市が申請できる一般コミュニティ助成事業は、1件250万円を限度として2件までとなっている。



▲学校アクティビティ事業

学校アクティビティ事業

Q. 学校アクティビティ事業と集大成コンサートとは？

A. 学校アクティビティ事業は4組のプロの演奏者が分担して市内の各学校等に出向き、対象学年につき1クラス単位でコンサートを行う。集大成コンサートは、最後に全演奏者が一堂に会し四季文化館（みのゝれ）でコンサートを行うもの。



▲文教福祉常任委員会の様子

文教福祉

(委員)

本仲 目川 谷木 村
岩谷 笹小 幡植 木

小川海洋センター施設維持管理費

Q. 今回補正の小川海洋センター整備工事は、既存施設の改修なのか？

A. 新たに多目的室や多目的トイレ、さらに、子どもの居場所づくりの観点からキッズスペースを増築する。

Q. 通年利用できるのか？

A. 現在は5月～10月まで運営しているが、通年利用を目指している。

※T T（ティームティーチング）とは・・・複数の教師が協力して授業を行う指導方法。



▲夢先生、講師は山本隆弘さん（上吉影小）

**オリンピック・パラリンピック
教育推進事業**

Q. オリンピック・パラリンピック
教育推進事業の内容は？

A. 今年度は県の委託事業で玉里中
学校が実施する。オリンピック・パ
ラリンピックに向けて、著名なス
ポーツ選手を講師として児童生徒と
交流を図る。

また、実際に子どもたちに障害者
スポーツを体験させる。ずっと運動
を続けていくようなきっかけづくり
となる事業を実施する。

○ 市として予算確保をし、力を入
れて活気が出るようにして欲しい。

社会人T T配置事業

Q. 補正予算で社会人T T配置事業
において、今年度下吉影小学校の複
式学級が出来たとの説明があった
が？

A. 下吉影小学校の3年生、4年生
が複式学級になったため、解消支援
の社会人T Tの配置を1名増員し
た。

産業建設

(委員) 田井村 槻井島
戸石野 大藤福



▲産業建設常任委員会の様子

道路橋梁維持管理

Q. 事業費を大幅に減額補正する理
由は？

A. 予定していた国庫補助事業の内
示割れによる減額が主。橋梁の総点
検は予定通り実施できるが、道路補
修については4路線のうち2路線分
が減額となる。

○ 市民から要望のある道路補修に
ついては十分な対応をしてほしい。

**畜産・酪農収益力強化整備
等特別対策補助金**

Q. 補助事業の内容と補正理由は？

A. T P P対策関連事業として、
畜産・酪農の収益力・生産基盤
の強化を図るため、生産コストの
削減、規模拡大などの取組を国
が2分の1支援する補助事業。要
望していた事業計画が採択され
1億1501万4000円を追加補
正するもの。



▲そ・ら・らのチャレンジショップ

空のえき「そ・ら・ら」

Q. チャレンジショップ支援補助金の
減額理由は？

A. 今年度新規1件を募集したが、最
終的に応募がなかったため減額するも
の。なお、既存の店舗が継続して使用
しているため、現在は3店舗すべてが
埋まっている状況。

○ 賑わいづくりのためにも、空き店
舗にならないよう努力してほしい。

平成29年度第3回定例会

■議案に対する質疑 (9・8)

●議案第53号

小美玉市B&G海洋センター
条例の一部を改正する条例に
ついて (福島議員)

Q. 条例変更の詳しい理由

A. 通年の運営を行う場合の利用区分や運営時間等を改め、指定管理者制度関連の条項を追加するもの。

Q. 指定管理者制度の考え方について

A. 小川海洋センターの有効な施設利用、通年利用など効率的な施設管理運営のため、民間の能力を活用する。

●議案第54号

平成29年度一般会計補正予算
(福島議員)

Q. 小川海洋センター施設維持管理費について

A. 多目的室や多目的トイレ2ヶ所、子供の居場所づくりのためキッズスペースを確保するため。

Q. 市内体育施設維持管理費セミナーハウス改修調査委託料について

A. 新たな施設の活用方法として、スポーツ合宿、市民交流、各種講座など幅広い利用が可能であることから、既設備の改修も含め、使用可能か調査をする必要があるため。

Q. ごみ処理施設負担金について

A. 小美玉市負担割合24・12%によるもので、土壌分析調査により発見された、一部基準不適合の土壌除去による事業費。

■討論「反対討論」 (9・22)

●議案第54号

平成29年度一般会計補正予算
(福島議員)

新ごみ処理施設に関して、住民の声にも答えられず、十分な答弁も出ないような施設建設には反対。

新広域ごみ処理施設整備・運営負担金の債務負担行為補正と衛生費・広域ごみ処理施設建設負担金の補正について、削除訂正を求める。

「会議録検索システム」をご利用ください!

◆市議会のホームページから会議録を簡単に閲覧・検索できます。小美玉市議会のホームページから「会議録の閲覧・検索」をクリックすると下の検索画面に移ります。日付やキーワードを入力して簡単に検索することができます。ぜひ、議会で何が議論されているかご覧ください。

審議結果等一覧(全 31 件)

No	議決結果	
■平成 28 年度決算（10 件）		
63	平成 28 年度 一般会計決算	[歳入] 241 億 3,466 万 5 千円、[歳出] 233 億 8,445 万 2 千円 歳入歳出 差引額 7 億 5,021 万 3 千円 うち、1 億 5,598 万 5 千円（繰越明許費等繰越額） （実質収支額：5 億 9,422 万 8 千円）
64	国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	[事業勘定] [歳入] 68 億 9,824 万 3 千円、[歳出] 68 億 4,497 万 8 千円 [診療施設勘定（白河診療所）] [歳入] 1 億 4,710 万 9 千円、[歳出] 1 億 3,806 万 1 千円
65	後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 4 億 5,798 万 5 千円、[歳出] 4 億 5,443 万 4 千円
66	下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 16 億 7,947 万 6 千円、[歳出] 16 億 0,946 万 8 千円
67	農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 7 億 4,391 万 3 千円、[歳出] 7 億 2,456 万 9 千円
68	戸別浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定 [歳入] 5,720 万 2 千円、[歳出] 4,458 万 7 千円
69	霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 3,995 万 3 千円、[歳出] 3,790 万 2 千円
70	介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	[事業勘定] [歳入] 36 億 6,547 万 4 千円、[歳出] 35 億 6,015 万 3 千円 [介護サービス事業勘定] [歳入] 691 万円、[歳出] 573 万 7 千円
71	病院事業会計決算認定について	[収益的収入及び支出] [収入] 1 億 9,224 万円、[支出] 1 億 9,224 万円 [資本的収入及び支出] [収入] 2,310 万円、[支出] 4,670 万 7 千円
72	水道事業会計決算認定について	[収益的収入及び支出] [収入] 8 億 2,067 万 6 千円、[支出] 7 億 3,177 万 2 千円 [資本的収入及び支出] [収入] 6,370 万円、[支出] 5 億 0,855 万 8 千円
■その他（4 件）		
73	工事請負契約の締結	小美玉市立小川南小学校校舎新築工事の請負契約をするもの
74	動産の買入れ契約の締結について	可決 小川消防署高規格救急自動車の買入れの契約をするもの
75	市道路線の変更について	中延地内の道路改良に伴い「市道小 10742 号線」の終点を変更するもの、佐才地内の「市道小 10208 号線」の一部用途廃止に伴い、起点を変更するもの
76	市道路線の廃止について	「市道小 20361 号線」を廃止するもの
■諮問（3 件）		
1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、木村利夫氏を再推薦するもの
2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 任期満了に伴い、廣戸芳彦氏を再推薦するもの
3	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	前委員の任期満了に伴い、新たに村山智恵氏を推薦するもの
■請願（1 件）		
2	教育予算の拡充を求める請願	採択 請願者：茨城県教職員組合 紹介議員：長島幸男

※議長は採決に参加しません。

【賛否が分かれた議案等】

No	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●)	議決結果	1 村田春樹	2 鈴木俊一	3 木村喜一	4 植木弘子	5 石井旭	6 幡谷好文	7 谷仲和雄	8 長島幸男	9 岩本好夫	10 福島ヤヨヒ	11 藤井敏生	12 小川賢治	13 大槻良明	14 関口輝門	15 笹目雄一	16 大和田智弘	17 戸田見成	19 荒川一秀	20 野村武勝
----	-------------------------	------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

■ 29 年度 補正予算 (1 件)

54	平成 29 年度 一般会計補正予算 (第 2 号)	可決	[補正額] 1 億 8,900 万 5 千円、[補正後額] 240 億 3,590 万 9 千円 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																		
----	---------------------------	----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※議案73号は8月31日に原案可決しました。

【全会一致の議案等】

■ 条例の改正 (4 件)

50	小美玉市議会議員及び小美玉市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について		公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動に係る公費負担額の一部を改正するもの																		
51	小美玉市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	可決	公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動に係る公費負担額の一部を改正するもの																		
52	小美玉市税条例の一部を改正する条例について		地方税法の一部改正に伴い、固定資産税の軽減としてわがまち特例の適用項目が追加となるため、所要の改正を行うもの																		
53	小美玉市 B & G 海洋センター条例の一部を改正する条例について		海洋センター施設の管理及び運用の変更、また、指定管理者制度を導入することができるようにするため、所要の改正を行うもの																		

■ 平成 29 年度補正予算 (8 件)

55	国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)		[事業勘定] [補正額] 845 万 9 千円、[補正後額] 68 億 5,661 万 9 千円 [診療施設勘定 (白河診療所)] [補正額] 168 万 9 千円、[補正後額] 1 億 4,505 万 6 千円																		
56	後期高齢者医療保険特別会計補正予算		[補正額] 1,074 万 5 千円、[補正後額] 4 億 8,596 万 6 千円																		
57	下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)		[補正額] 35 万 8 千円、[補正後額] 14 億 7,445 万 5 千円																		
58	農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 1 号)		[補正額] 435 万 3 千円、[補正後額] 8 億 0,982 万 9 千円																		
59	戸別浄化槽事業特別会計補正予算 (第 1 号)	可決	[補正額] 20 万 1 千円、[補正後額] 8,382 万 3 千円																		
60	霊園事業特別会計補正予算 (第 1 号)		[補正額] 204 万 9 千円、[補正後額] 2,193 万円																		
61	介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)		[事業勘定] [補正額] 1 億 0,333 万 3 千円、[補正後額] 36 億 8,514 万 8 千円 [介護サービス事業勘定] [歳入] 117 万 1 千円、[歳出] 488 万円																		
62	水道事業会計補正予算 (第 1 号)		[収益的支出] [補正額] △ 401 万 7 千円、[補正後額] 7 億 8,863 万 8 千円																		

第3回

小美玉市議会報告会を開催！

小美玉市議会基本条例に基づき、市議会では、8月上旬、市内3会場にて議会報告会を開催しました。

この報告会は、市民の皆様により、議会活動へのご理解並びに皆様からご意見・ご要望等をお伺いすることを目的に平成27年度より実施しています。

以下、3会場での主な質問、意見交換・要望等の内容を掲載いたします。なお、詳細につきましては、市議会ホームページに掲載しております。

《第1班》 美野里会場

〔開催日〕 平成29年8月3日（木）

〔会場〕 美野里公民館

〔参加者〕 13名

〔主な意見・要望等〕

Q. ふるさと寄付金の謝礼について3割を限度とする総務省通知があるが。

A. 現在、小美玉市では寄付額の5割以内で返礼品を用意しています。本市の返礼品は季節ものを多数採用しており、すでに発送準備

に取り掛かっているものや生産を開始したものなどがあるため、平成30年4月受付分より返礼率抑制を図ってまいります。

Q. ごみ処理の広域化により元の処理場跡地に中継所が必要と思うが。

A. 不便解消策の一つとして、不燃粗大ごみや大型家電等を対象とした戸別回収など、住民ニーズを捉えながら、軽減策について、議会としましても働きかけてまいります。

Q. 行政区の高齢化等の現状と対策は。

A. 行政区は市民の自治組織との連携を密にするとともに市行政を円滑に図るため設置しています。区役員の負担軽減等の課題については、行政区の現状を調査し、区長会の皆様と市執行部とともに検討してまいります。

Q. 美野里地区の公立幼稚園の園児が減少している。市では、公立幼稚園のあり方をどのように考えているか。

A. 保育園の多様な就労形態に対応した保育時間、認定こども園に移行した幼稚園や保育園では保育

と幼児教育を一緒に担っていることから、それらを選択する保護者が増えていると考えています。今後の状況等を見極めながら公立幼稚園が担うべき役割を明確にし、施設の規模や利用定員の見直しを行うことを検討していきます。議会としても地域の皆様のご意見を伺いながら対応してまいります。

Q. 美野里地区の下水道整備について。

A. 現在、美野里地区は小曾納・花野井・竹原下郷地区の整備を進めている状況です。その東側に位置する先後・清風台・橋場美・西郷地・小岩戸地区までの延伸には一定の期間を要することとなります。市は財源確保に努め、できるだけ早期の事業推進を目指していくことですので、議会としましても要望してまいります。

Q. 高速道路の側道の立木について。

A. 道路に張り出した立木等の枝伐採については、土地所有者の管理責任により対処することとなっております。行政側で無許可伐採等ができないため、適正管理を所有者にお願いせざるをえないのが現状です。また、立木等を規制する条例制定については、今後、市執行部とともに研究したいと考えます。

《第2班》 小川会場

〔開催日〕 平成29年8月4日（金）

〔会場〕 小川文化センター（アピオス）

〔参加者〕 17名

〔主な意見・要望等〕

Q. 空家対策について議会でバックアップしてもらいたい。

A. 市空家等対策計画に基づき、空家等データの整備後に、所有者の意向を踏まえ、空家バンク掲載等を行うことで利活用が図れる仕組みを構築し、また、管理不全な空家等は法令に基づき行政措置等を実施する予



8月3日 美野里公民館にて

定とのこと。議会としても、先進事例の調査を行い空家対策をバックアップいたします。

Q. 学校跡地の利活用について、どのように考えているか。

A. 現在、市では、学校跡地利活用について全市的な考え方を定める「小美玉市学校跡地利活用基本方針」について、今年度末の策定を目指し検討を重ねております。議会としても地域の皆様のご意見を伺いながら学校跡地の利活用について取り組んでまいります。

Q. 百里基地周辺の騒音及び航空祭等の交通渋滞について。

A. 騒音軽減及び航空祭等の交通渋滞解消について、引き続き、百里基地への申し入れを行ってまいります。

Q. 茨城空港のPR、ビジネスホテルの誘致は。また、つくばエクспレスの延伸は。

A. 茨城空港の利用促進については、イベント開催や就航先での空港PR活動などを展開しています。また、ビジネスホテル誘致について、県内自治体の事例調査など誘致策についての検討を進めています。つくばエクспレスについては、関連市議会議長による会議に

おいて茨城空港延伸に関する期成同盟会設立に向けた協議を行っております。

Q. バイオマス利用促進と臭気対策の視察から1年が経過するが、調査研究はどこまで進んでいるか。また、国庫補助を活用したバイオマス関連予算の計上及び第2次総合計画での位置付けは。

A. バイオマス発電の事業化にあたっては、幅広い検討が必要となることから、農業者や事業者に対する意向調査など事業の可能性について調査研究を進めて行きたいと考えます。国庫補助については、農水省や経産省などの多様な事業があり、事業の方向性による選択となります。また、総合計画には、バイオマス発電事業の調査研究等を明記するよう要望しています。

Q. 小美玉市医療センターをどのように考えていくか。

A. 病院の存続を第一とし、議会から民間移譲による経営改革を市に提言しました。それを踏まえ、小美玉市病院事業経営改革プランが策定され、今後、これに基づき民間移譲による経営改革を目指して行きます。公募では、高齢化社会での在宅医療や介護に対する協力等を求めることとしています。



8月4日小川文化センター（アピオス）にて

《第3班》 玉里会場

〔開催日〕 平成29年8月5日（土）

〔会場〕 生涯学習センター（コスモス）

〔参加者〕 19名

〔主な意見・要望等〕

Q. LED防犯灯の行政区負担について。

A. 行政区で管理いただいております防犯灯のLED化に伴い電気料負担の軽減が図られておりますが、さらなる負担軽減に向け要望してまいります。

Q. 白雲荘について、今度つくられるごみ処理場に併設して今までと同じようにお風呂をつくって欲しい。その際、温泉を掘って観光振興の1つにして欲しい。

A. 新処理施設整備に伴う新たな地域還元施設等の整備については、霞台厚生施設組合を事業主体に推進します。今後の検討段階において、地域住民の皆様のご意見等が十分反映されるよう、事業主体である組合並びに構成市町と密に連携しながら協議調整を図ってまいります。

Q. 広域ごみ処理場の周辺道路整備を切望します。

A. 整備計画路線につきましては事業主体の組合が実施した地元説明会等を通じて、地元の皆様からのご意見を十分考慮し計画されたものと認識しております。引き続き、着実な事業展開が図られるよう、組合が実施する整備事業をサポートしてまいります。

Q. 霞ヶ浦の砂浜復活を。

A. 霞ヶ浦の人工砂浜については、魅力的な水辺の環境づくり、交流の拡大につながるものと考えます。事業導入の可能性について国交省との協議検討が必要となります。

Q. 霞ヶ浦の環境保全とその施策について。

A. 霞ヶ浦の水質は徐々に改善されておりますが、富栄養化の現象が進み植物プランクトンの生成が盛んになり、異常に繁殖することで水質汚濁が進んでいます。このため、流域住民の水質浄化への意識高揚を図るため夏季を「霞ヶ浦水質浄化強化月間」として関係団体とともに広報啓発事業を実施しております。

市では、外来種であるブルーギルの駆除作業を平成24年度に完了、県では漁業による水質浄化機能促進事業としてアメリカナマズなどの外来種を平成28年において319トン処分しています。船溜まりは市内に6カ所あり、使用者である漁協に適正な維持管理に努めるよう指導して行くこととです。

国交省では、西浦全体で800万㎡の浚渫作業を完了、また、園部川が霞ヶ浦に流入する地点にウエットランドを設置し、浄化効果を検証中とのこととです。

Q. 玉里地区小中一貫校について。

A. 玉里小中一貫校の建設場所は、準備委員会において、現在の玉里

中学校敷地内に配置することに決定をし、また、通学に関する事など開校までの様々な検討事項は、来年度から協議を行う予定となっております。



8月5日 生涯学習センター（コスモス）にて

※ 各会場で出されましたご意見・要望については、各委員会できりまわしておりますので、議会事務局までお問い合わせください。

☎ (48) 1111

(内線1301・1302)

一般質問

市民の声を市政に



▲ 本庁舎の1階と各総合支所の1階ロビーにTVモニターを設置しています。

- ◇小川 賢治 (13 ページ)
- ◇村田 春樹 (13 ページ)
- ◇関口 輝門 (14 ページ)
- ◇鈴木 俊一 (14 ページ)
- ◇福島ヤヨヒ (15 ページ)
- ◇長島 幸男 (15 ページ)
- ◇石井 旭 (16 ページ)
- ◇植木 弘子 (16 ページ)
- ◇木村 喜一 (17 ページ)
- ◇戸田 見成 (17 ページ)
- ◇谷仲 和雄 (18 ページ)
- ◇幡谷 好文 (18 ページ)



平成29年度現在の空き家の対応、進捗状況は

対象物件の7割調査完了、本年度中にデータベース化

小川 賢治

Q 平成27年度現在、市内の空き家は540件、うち特定空き家89件、建物に問題ないが住んでいないが295件、平成29年度現在の対応、進捗状況を伺う。

A 市民生活部長 担当職員による現地調査を進めている。対象物件の約7割について調査を終えた。残り3割についても今後調査を継続します。空家等データベースを本年度中に整備してる。

Q 無料空き家相談会を実施してはどうか。

A 市民生活部長 県において相談会に専門家派遣事業を実施している。本市でも当該制度を活用して本年度中に空き家相談会を開催すべく県と調整している。日程等決まり次第、市民の皆様にお知らせする。



▲建物に問題ないが住んでいない空き家

Q 空き家バンク制度の導入、活用はどうか考えているか。

A 市民生活部長 移住促進を目的として、県内市町村の空き家バンクを総合的に検索可能なシステムが既に構築されている。本市もこれらのシステムを活用し、市場とのマッチングの機会を広げ、多様なニーズに対応可能な空家バンクを構築していく。

羽鳥駅特急列車の停車・つくばエクスプレス延伸化を

根気強く要望活動を継続していく

村田 春樹



Q 橋上化、周辺整備事業の進捗状況は。

A 都市建設部長 東西自由通路用エレベーター2基の規格を見直し、救急用ストレッチャーターが乗る大きさに修正設計した。市議会の政策提言及び羽鳥駅東口拠点整備等検討委員会の提言を踏まえ、民間活力の導入を基本に羽鳥駅周辺の新たなにぎわい拠点として整備実現を目指す取り組みを行っている。現在は、庁内関係所管課や専門家などを通じて具体的な進め方を検討している。

Q 特急列車の羽鳥駅停車・つくばエクスプレス延伸化について。

A 企画財政部長 茨城県常磐線整備促進期成同盟会に加盟し、毎年JR東日本本社並びに水戸支社へ県知事を筆頭に加盟自治体首長一同で要望を出している。

また、つくばエクスプレスは関係機関、関係自治体との協議・調整を重ね、今後の方向性を見出し、県との強い連携のもとに、国や首都圏新都市鉄道株式会社等へ要望活動を展開していきたい。

Q 羽鳥駅特急列車の停車・つくばエクスプレス延伸化の、市長の意気込みを聞きたい。

A 市長 議会と執行部は、車の両輪に例えられるが、議会と執行部が共通目標に向かって切磋琢磨を続けていけば必ず道は開けるものと信じている。



▲延伸を望むつくばエクスプレス

“遅々に感じる”美1-8号線整備の進捗は

全線早期完工目指し、鋭意努力する



関口輝門

Q 道路体系の充実には良好なネットワークを構築し、安全快適な道路環境の整備を基本方針に据えている。①請願・行政区の要望ある生活道路の整備状況と今後の整備策は？②市道美1-8号線改良工事の整備計画など伺う。

A 都市建設部長 ①諸事情により整備伸長が滞っている路線は少なからずある。未実施路線は、関係行政区・地権者の協力のもと緊急性・整備効果等を勘案し、国県補助等を最大限活用し事業化に向けて努力する。②市道美1-8号線は、西郷地の旧国道6号交差点から巴川高砂橋・柴高の県道上吉影岩間線を通り過ぎて市道美1-9号線と市道美1585号線の交差点までの2.5Kmを三工区に分けて整備に当たっている。一工区は一部131mの道路改良を実施、二

工区は流末部分の測量等、道路流末整備を進める。橋梁部分は仮設道路等を考慮すると、非常に大きな工事費が想定されるため財源確保に努め着手したい。

Q 下水道事業の整備方策、今後の整備計画の見通しは。

A 都市建設部長 公共下水道は、花野井・小曾納地区と栗又四ヶ地区を進めている。今後、もその先地への延伸など住宅密集地を優先して進める。農業集落排水は財政逼迫する中で、あるが、地域特性や経済性を考え整備手法を再検討し、快適で衛生的な生活環境づくりを目指す。施設の老朽化等維持管理困難な団地にあつては、市の下水道整備計画の進捗状況により取り組む。

【そのほかの質問】
○準用河川の整備状況について

そ・ら・らを地域再生拠点として活性化策を

課題等整理し進める



鈴木俊一

Q 茨城空港との相乗効果はどのように図られているのか。

A 産業経済部長 茨城空港のイベントとあわせ、「そ・ら・ら」でもイベントを行い、相乗効果は高まっている。今後も県と連携のもと、さらなる相乗効果を高める施策を検討していく。

Q 地元市民の生活の質の向上にどのように貢献できているのか。市民の生活を豊かにし、支持される施設となっているのか。

A 産業経済部長 「そ・ら・ら」直売所に出品する登録農家数は130人。レストランと連携し、地元産物を提供する仕組みを構築したい。直売所で新鮮な野菜を買い求める方やレストランで昼食を楽しむ方が来場している。

Q ふるさとの礎材を大切に、「市民がいきいきと暮らし、輝く未来に翔くまち」とい

う将来像のために、空の駅の今後の構想や計画、見直しはあるのか。

A 産業経済部長 今後の在り方については、課題等整理しながら、よりよい空のえき「そ・ら・ら」のため検討していく。

Q プレミアム商品券の経済効果はどのように検証しているのか。

A 産業経済部長 小美玉市元気再生プレミアム商品券は約270店舗で使用でき、市内での消費拡大が生じ、一定の経済効果があったと認識している。

Q 新ごみ処理施設では、どのようなゴミの分別になるのか。

A 市民生活部長 新聞・雑誌・ダンボール等を除く紙類、布類、プラスチック製容器包装類は各市町が分別収集し、燃えるごみ、燃えないごみ、缶・瓶類、一般処理対象物については、これまでどおり広域処理する分別方針が示された。



スクールバスの無料化を

利用者負担については今年度決定したい

福島ヤヨヒ

Q ①スクールバスは県内3/4自治体が無料化なので、小美玉市でも無料化を望むがどう検討されているか。美野里地区の通学バス利用も無料化にしたい。②子どもの居場所づくり対策はできているか。校庭開放はできないか。③就学援助金の前倒し支給はできないか。

A 教育部長 ①小中学校規模配置適正化実施計画に基づき保護者アンケートを参考に検討中だが、年度内には決定する。通学バスについても関係所管保護者と協議する。②市内の施設の有効な活用と、地域力を活用し事故防止の万全を図りながら対応していきたい。校庭開放は指導員配置などから予定はない。③近隣市町村の動向を踏まえ検討したい。

Q 市内公共施設は分煙対策が行われているか。施設敷地内に喫煙所ができないか。公園等野外の対策はどうなっているか。

A 総務部長 条例等で規制はしていないが、建物内は原則禁煙になっている。屋外の分煙対策は行っていないが、運動公園では、喫煙場所を指定している。喫煙所設置は検討をしていきたい。

Q 国保制度が県一本化になるが、小美玉市の国保税はどうなるか。市独自の福祉対策はどうなるのか。

A 保健衛生部長 新制度になっても最終的には市が決定するので、急激な税負担の増にならないよう対応していきたい。通称マル特も引き続き取り組んでいく。

Q 新ごみ処理場のごみ収集に対する取り組みはどうなっているか。白雲荘が解体されたが、これまでの利用者の対策はなされたか。

A 市民生活部長 新処理施設では各自自治体でコストバランスを踏まえ分別収集し資源化を図っていく。地域還元施設についてはH34には供用開始の予定です。

A 企画財政部長 白雲荘までの巡回バスルートについても公共交通会議の中で検討する。

玉里運動公園の指定管理者制度導入について

施設の整備充実により、適正な運営・維持管理に努めます

長島幸男



▲玉里運動公園の多目的広場

Q 玉里運動公園の指定管理者制度導入について伺う。

A 教育部長 今年4月から、特定非営利活動法人小美玉スポーツクラブを指定し、指定期間5年間、指定管理料2600万円、これまでも市が行っていた管理運営と同様の業務範囲の委託をしている。

Q 整備事業について

A 教育部長 平成25年から27年にかけて、造成工事、公園施設工事、運動施設工事、照明設備施設、屋外トイレ等建築工事、駐車場整備工事などを行い、費用は7億2000万円、国庫補助金、スポーツ振興助成金等を財源として、平成27年10月にリニューアルオープンをしました。

Q 整備事業の中で、野球場がまだのようですが、市内の唯一、硬式野球が可能な球場であり、今後整備の検討をお願いしたい。又、多目的広場で高齢者の方々が、グランドゴルフ場として利用していますが、夏場は、日差しが強く、屋根付きの休憩所の要望があります。是非検討をお願いします。

【そのほかの質問】

Q 本市の基金について

Q 所有者不明土地問題について

霞ヶ浦二橋の整備促進を市長は、どう考えているか

総合計画への整備促進を図る



石井 旭

Q 第2次総合計画前期基本計画の骨子(案)が示されたが、市の将来像を踏まえ、今後の策定に向け提案する。

総合計画審議会の開

催状況及び、検証結果について、第4回定例会の一般質問において、後期基本計画の3つの重点施策の検証結果を質問した際、市長の答弁は、まだ、第1回審議会が開催されておらず、開催後に説明することとした。改めて開催状況及び、検証結果について伺う。2点目、まちづくりワークショップの活用と今後の進め方について伺う。3点目、重点施策について伺う。

A 企画財政部長 これ

までに3回の審議会、2回のワークショップを開催し、後期基本計画の検証を行い、問題点や課題を洗い出した。重点施策の考え方並びに位置づけについては現在検討中。

Q 4点目、個別施策の公共交通の充実について伺う。霞ヶ浦二橋の整備促進について、平成8年に、『霞ヶ浦二橋整備促進期成同盟会』が

設立され以来20年間、県においては、国に毎年、知事や県議会議員を初め、精力的に要望活動を行っている。大きな地震などの災害時に、重要な避難ルートになると考える。また、土浦協同病院への緊急ルートとして、小美玉市としても重要なものであり、是非、個別施策に、位置づけすることを提案する。市長の見解を伺う。

A 市長 これまで同様

に建設促進期成同盟のなかで関係自治体と歩調を合わせ県へ要望活動を継続していくとともに、総合計画へ整備促進を図るための要望活動を位置づけたい。

食品ロス削減に向けての取り組みについて

「30・10運動」等啓発活動に取り組む



植木 弘子

Q 「食品ロス」として日本では年間632万吨が廃棄されている。本市として啓発活動を積極的に取り組むべきと考えるが。

A 副市長 家庭・市民

に対する啓発活動として、チラシの配布を行っている。今後も「広報おみたま」やホームページなどを利用した周知・啓発を図る。事業者に対しては「30・10運動」の推進、いわゆる「宴会での乾杯後30分、終了前の10分は、自席で料理を楽しむ、残さず食べましょう。」というような啓発物を飲食店に掲示協力をお願いするなど、啓発活動に取り組んでいきたい。

Q 市民と事業者と一体

となった取り組みが重要と考えるが見解を伺う。

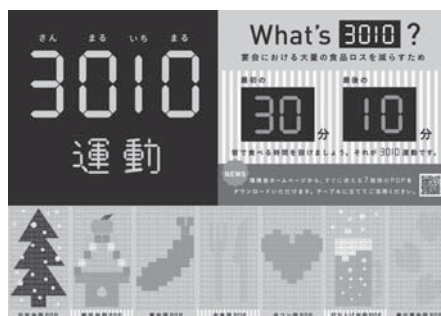
A 副市長 家庭にお

ける食品在庫の適切な管理や飲食店における「残さず食べる運動」持

ち帰り運動」など市民が事業者と一体となった食品ロス削減運動が大切であると考えている。

Q 「全国おいしい食べ

きり運動ネットワーク協議会」へ参加を。A 副市長 先進事例の状況を踏まえ検討していく。



▲「30・10運動」(環境省HPより)

【そのほかの質問】

○公衆無線LANの公施設等への整備をどのように進めていくか見解を伺う。



エクスプレス延伸実現で県内南北格差是正を

要望活動を展開できるように務める

木村 喜一

情報収集を図りながら、今後、専門の担当部署の必要性も感じている。今後、

Q ダイヤモンドシティ・プロジェクト
統括する専門の部署を設け事業が最大限の効果を発揮するための仕組みづくりを。
A 企画財政部長 関連事業は多岐にわたり、連携不備、方向性の統一など難しい場面もある。平成30年度にはヨールトサミットもあり、専門の担当部署の必要性も感じている。今後、

Q 公共施設等総合管理計画に基づき既存施設の効率的な維持管理、運用は。将来的な費用負担額の周知徹底を。
A 企画財政部長 今後、施設類型ごとの個別計画の策定並びに計画に示されている基本方針の変更が生じる場合などのほか、毎年現況の調査を行い、推進本部において情報共有を図り、議会へも報告していく。

よう努めていく。

A 企画財政部長 土地利用、産業振興、観光振興など幅広い分野で著しい発展をもたらし、それに伴う雇用創出や移住・定住促進につながるもので、地方創生の観点からも大きな期待を寄せるものであり、茨城県との強い連携のもとに、国や事業主体である首都圏新都市鉄道株式会社等へ要望活動を展開できるように努めていく。

Q つくばエクスプレス延伸構想会議を基地と空港を抱える本市が中心となって直ちに開催すべきと考えるが。
A 企画財政部長 土地利用、産業振興、観光振興など幅広い分野で著しい発展をもたらし、それに伴う雇用創出や移住・定住促進につながるもので、地方創生の観点からも大きな期待を寄せるものであり、茨城県との強い連携のもとに、国や事業主体である首都圏新都市鉄道株式会社等へ要望活動を展開できるように努めていく。



▲TX延伸が望まれる茨城空港

地方創生専門部署の検討を行っていききたい。

今後十年後を目指し政策を計画推進すべきだ

総合的にまちづくりを進めていく

戸田 見成



Q 子育て行政について
今や人口減少は避け難い状況ですが、子育てをさせている皆様に安心して子育てできるように最善を尽くすべきですが如何ですか。
A 福祉部長 地域において安心して子供を産み育てることができると社会をめざし、暮らし

Q ゴミ処理施設事業について
住民の声に 応えているかー 危険物が検出され心配されています。焼却場は住民にとって迷惑な施設です。住民の声を十分に反映してください。
A 市民生活部長 ごみ処理施設広域化事業については、周辺住民の声をしっかりと受けとめ、地元で配慮した事業の進捗が重要であると認識している。危険物の除去を一番最初に

Q 総合計画について
今後十年先の小美玉市の指針になるもので。当市は発展すべき多くの要素があります。しっかりと計画を立てるべきです。如何？
A 企画財政部長 策定にあたっては、第1次総合計画を継承しながらも、総合戦略の内容を反映させ、移住・定住促進、雇用対策、結婚・子育て支援など、人口減少対策に力点を置いていく。

やすく明るい家庭で養育ができ、安心して子育てができるまちを目指すため、積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。

【そのほかの質問】
○ そちらの今後の在り方について
○ 道路整備について
○ 栗又四ヶ線等を含む知事選の結果について

やすく明るい家庭で養育ができ、安心して子育てができるまちを目指すため、積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。

やすく明るい家庭で養育ができ、安心して子育てができるまちを目指すため、積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。

やすく明るい家庭で養育ができ、安心して子育てができるまちを目指すため、積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。

汚水処理人口普及率の中期目標と整備方針は

中期目標 90.4%、汚水処理全般を総合的に捉える



谷 仲 和 雄

Q 生活排水ベスタップランを踏まえ、汚水処理人口普及率の中期目標と汚水処理施設の整備方針を聞く。

A 都市建設部長 市の汚水処理人口普及率は28年度末で76.9%、ベスタップランでは37年度中期目標で90.4%と設定されている。

引き続き、下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の早期整備と接続促進を図るが、建設工事にかかる国庫補助の削減や起債償還額の増加、又、既存施設の老朽化に伴う維持管理費用の増加に反比例して人口減に伴う使用料等の収入減少が見込まれ、財源確保が困難になると予測されることから整備事業に関して転換期を迎えている。

将来見通しを踏まえ、今後は、下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の汚水処理全般の事業を総合的に勘

案し、既存施設を有効活用しながら統合や編入を検討するなど、それぞれの整備区域を見直したうえで、37年度中期目標の汚水処理人口普及率90.4%を目指していく。

Q 災害協定の締結状況は。

A 危機管理監 現在、締結する災害時応援協定は、行政、民間、団体等を含め46協定。又、災害時に備え食料品等の備蓄に努めつつ、不足が予想される物資等の供給確保については協定に基づく流通備蓄で対応することとしている。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。

今後、協定の多様化を図るとともに相互支援協定についても進めていく。



▲防災倉庫内の災害備蓄品

特別支援教育のさらなる充実を！

各課横断的に強化に努める



幡 谷 好 文

Q 現特別支援教育について①石岡八郷校への対応は？②放課後等デイサービスの充実を③ソーシャルワーカーの現状は？

A 教育長 ①現在在籍している児童・生徒の新しい特別支援学校への転学については、本人または保護者の同意のもとに決定する。市教育委員会では、特別支援教育にかかわるニーズを的確に把握し、誰もが安心して学べる教育環境を提供できるよう、就学支援や教育活動の充実を努めたい。

A 福祉部長 ②利用者は県の指定を受けたサービス提供事業所において、授業の終了後または夏休み等の休養日に生活能力の向上のために必要な訓練や、社会との交流その他必要な支援を受けられることから、利用者は年々増加をしている。原則一月当たりの利用日数を超

えて、サービスを利用する場合、状況を勘案して柔軟に対応したい。

A 教育長 ③昨年度は幼稚園、保育園、認定こども園の260名の保護者から延べ491件の相談があった。多かった相談内容は、子供の発達や行動の心配ごと、小学校への就学相談であった。子ども環境改善支援事業におけるスクールソーシャルワーカーの配置は特別な配慮や支援が必要な園児・児童・生徒、その保護者、また指導に当たる学校の教職員にとっても大変大きな教育効果を上げていく。

【そのほかの提案・質問】

○空のえき「そらくら」に隣接した、子供たちのための農業体験教育施設や、農業公園の設立を提案する。

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

○宮田地区で行われている土地の埋め立ての現状と今後の対策は？

第45回プレゼントクイズ

*答えは議会広報第47号の中にあります。

問題は3つです。答えを書いて、下記の応募方法によりお送りください。正解した方の中から抽選で10名の方に、「キャトル・セゾン」(四季の里内)のお食事券1,000円分をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています。

問① 平成28年度一般会計の歳出決算額は〇〇〇億8,445万2千円?

問② 9月定例会で審議した議案は全〇〇件?

問③ 次の定例会の開会予定は〇〇月30日?

◇応募方法

はがき・FAX・Eメールにて、住所・氏名・クイズの答えを明記してご応募ください。
また、議会や本紙に対するご意見やご感想を併せてお寄せください。

◇応募〆切

平成29年11月22日(水)まで *当日消印有効

◇応募先

〒319-0192 小美玉市堅倉835 “小美玉市役所 議会事務局”宛

FAX: 0299-48-1199 Eメール: gikai@city.omitama.lg.jp

☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

第44回クイズの当選者

30通のご応募をいただきました。

当選者は以下の方々です。

長島 等 さん	熊倉 夏美 さん
茅場 和明 さん	竹内 美枝子さん
飯村 富子 さん	鈴木 敬直 さん
真家 美奈子さん	井坂 和子 さん
武士 みよ子さん	山田 美津江さん

第44回クイズの正解

問① 8月3～5日に開催されるは第〇回議会報告会?

[答 → 第3回議会報告会]

問② 救急車の車両更新基準は走行距離15万km以上

または経過年数〇〇年? [答 → 10年]

問③ 6月定例会で一般質問を行った議員は〇〇名?

[答 → 12名]

皆さんから寄せられた声です

～クイズ応募者、傍聴者の方から寄せられた声を掲載しています～

- ▶ いつも楽しみに市議会だよりを読んでいます! 幼児が体験できるプール教室(夏休みなどの長期休み)を市でやってほしいです。その他、子どもたちが体験できるイベントをもっと増やしてほしいです。よろしくお願いします。(大谷・女性)
- ▶ 私は足が不自由で電車を使用する時、羽鳥駅の階段の上り下りが大変でした。新羽鳥駅の完成が待ち遠しいです。(羽鳥・女性)
- ▶ 廃校による跡地利用については、公園設置を強く希望します。本市は子供たちの遊ぶ場所(公園)が少ないと常々思っています。芝生・木々(木影)・遊具のある公園で、元気に遊ぶ子供たちの歓声が聞きたいと思うのです。(与沢・女性)
- ▶ 視察報告で先進地に学ぶ、研修視察報告がありますが、ただ単なる研修に終わらず、その研修成果を本市に大いに反映できる議会運営に期待します。(中延・男性)
- ▶ 小美玉医療センターの行く末が気になりますが、市民に必要とされる場所になってほしい。そのため循環バスなどの有効活用も併せて行ってほしい。(羽鳥・女性)
- ▶ 我が誇りの茨城空港に続く希望の駅、羽鳥駅がすばらしく未来に向かう駅となりますよう、心から楽しみにしています。(羽鳥・女性)

ご意見・ご感想をお待ちしています



■ 議長通信 ■

● 7月13日：平成29在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係市町村連絡協議会総会

青森県三沢市で開催され、国へ提出する『在日米軍再編に係る訓練移転に関する要望書』の原案に対して、市村議長からの提案で「再編訓練移転等交付金の所要額を安定的に確保すること」及び「三沢対地射爆撃場に係る再編交付金を延長すること」との文言を加えることが、満場一致で可決されました。



▲鍬入れをする議長

● 9月19日：羽鳥駅橋上駅舎化及び自由通路新設工事安全祈願祭

祈願祭には、議会・市長・羽鳥学区の各区長・工事関係者等の80名が参列し、「鍬入れの儀」・「玉串奉奠」等の諸行事を執り行ない工事の安全を祈願しました。

● 8月10日：TX延伸に関する検討会議

市村議長の呼び掛けにより、つくばエクスプレスの茨城空港延伸を目指し、周辺6市(土浦市・石岡市・つくば市・かすみがうら市・行方市・小美玉市)の市議会議長が本市において意見交換を行いました。

● 10月5日：第2回TX延伸に関する検討会議

周辺6市議会の正副議長が集まり今後の要望活動・組織立上げ等について協議しました。また、鉾田市も加入することになりました。

■ 次の定例会は、11月30日(木) 開会予定です!

定例会程 日	会議等の主な内容	傍聴	
		可	否
11月30日 (木)	本会議 (開会, 議案説明)	可	有
12月6日 (水)	本会議 (~8日) (一般質問, 議案質疑)	可	有
11日 (月)	常任委員会 (~13日)	要確認	無
20日 (水)	本会議 (報告, 採決, 閉会)	可	有

*委員会等の詳しい日程については、11月29日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

*傍聴は人数制限等によりお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

お気軽にご応募ください!

「議会だより」の表紙の写真

- 編集の都合上、デジタルカメラでの写真データをお願いします(スマートフォンも可)。
- 住所、氏名、電話番号を明記し、写真データ(3MB未満)とともにメールで送付してください(CD-R又は写真での郵送、持参も可とします)。
- 写真は未発表のものに限ります。
- 応募いただいても掲載できない場合がありますのでご了承ください。
- 写真は広報紙のほか、ホームページ等でも公開されます。
- 締め切りは、12月9日(金)です。
- ※ 詳しくは、小美玉市議会事務局までお問い合わせください。(☎0299-48-1111 内線1302)
メールアドレス: gikai@city.omitama.lg.jp

編集後記

九月議会は、別名「決算議会」ともいいます。

決算審査の意義は、議会で承認した予算が目的通りに使用されたかなど予算執行の状況等を審査することにより、今後における施策・事業の執行及び後年度の財政計画を一層適正なものにして行くことにあります。

さて、小美玉市議会は、十二月に任期の折り返しを迎えます。

そこで、決算審査にふさわしい、前期・小美玉市議会の活動は? 議会を構成する二十名の議員は公約に基づく活動を展開できたか? 等々、小美玉市議会の活動全般について、市民の皆様は評価・判断をしていただくための一助として「市議会だより」をご活用いただければ幸いです。

今後とも、議会だよりを通じ、議会情報の公開に努めます。

(谷仲 和雄)

発行編集責任者 議長 市村 文男
 副議長 大槻 良明
 委員 谷仲 和雄
 委員 小川 賢治
 委員 石井 好文
 委員 植木 弘子
 委員 村田 春樹